

NHKアート

2023年度 事業計画

基本方針

2023年度は、現行経営計画の最終年度として、これまでの進捗状況も踏まえ様々な取り組みを深化させ、計画達成に向けて取り組む。

番組美術のデジタルシフトや地域局支援の推進、SDGsなど環境や多様性などを意識した取り組みを進め、「新しいNHKらしさの追求」に貢献するとともに、NHKメディアホールディングス（MHD）や傘下団体と連携し、シナジー効果による新たな価値の創出に取り組む。あわせて、今後一層厳しくなる経営環境に向けて、MHDとともに事業構造の抜本改革に取り組み経営基盤を強化するなど持続可能な体制の構築を進める。

また、川口施設など放送センター建替えに伴う対応策の検討を進める。

重点施策と行動計画

1. 物価、人件費高騰へ適切に対応しつつ、持続可能な経営基盤の確立に向けて、適切な営業利益の確保

- ・物価、人件費高騰へ適切に対応しつつ、原価抑制に向けた取り組みの継続
- ・月次、四半期で部門ごとの営業利益などについて引き続き進捗分析を行いPDCAを回す

2. 構造改革や業務量の適正化を念頭に生産性の向上を目指すとともに、事業別収支構造の改善に向けた取り組み

- ・個々の業務の採算性を見える化・分析し、改善策を検討・実施

3. 総合力や専門性などアートの強みを生かし、MHD傘下団体を中心としたグループ間連携などにより新規事業・顧客を開発

- ・情報交換会、新規事業開発プロジェクト等への参加を通じ、アートの総合力・専門性を生かした共同事業等の提案を積極的に行う

4. ESG、SDGsなど社会課題の解決に向けた取り組みのさらなる深化

- ・サステイナブル素材についての研究や活用技術の提示、セット廃棄時の分別率向上への取り組みなど、NHK環境経営を支えるためのスキーム提案を積極的に行うとともに社内外への発信の拡大

5. 労務リスク低減に向けた安全対策、安全教育の徹底

- ・既存施策は継続するとともに「安全衛生研修（新設）」の実施など社員や協力会社等への安全研修を強化

6. 拡大する番組制作のデジタル化への対応など「新しいNHKらしさの追求」へ貢献

- ・コンテンツDXやVR演出の拡大など番組制作のデジタル化に的確に対応できる体制の拡充
- ・あまねく届けるための番組へのユニバーサルデザイン活用推進

7. 地域局の発信強化を支援する取り組みの拡充

- ・バーチャルスタジオ導入や公開派遣番組対応など地域局の美術業務を幅広く支援

8. 人材育成など全社を支えるマネジメント機能の充実や、より創造的で持続可能な組織の実現に向けた取り組み

- ・新たな人事制度に対応した人材育成方針の検討、新たな研修の開発・実施
- ・多様な人材が活躍できる環境の整備(リモートワーク活用促進など)、コンプライアンスの一層の徹底
- ・社員ひとり一人の創造性を高める自己啓発の促進や心身の健康を増進する取り組み

収支計画・予算

(単位 億円)

売上高	営業利益	当期純利益
156.2	1.6	3.9